記者発表資料

令和７年８月１９日

青森河川国道事務所
岩木川ダム統合管理事務所

岩木川水系渇水対策支部　警戒体制から注意体制に移行

岩木川水系において、６月以降の少雨の影響により津軽ダムの貯水率（利水容量）が低下し、かんがい用水等の水利用や河川環境への影響が懸念されることから、青森河川国道事務所及び岩木川ダム統合管理事務所では、令和７年８月４日に岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）を設置し、河川状況の監視、関係機関との連携を図ってきました。

特に９月上旬までのかんがい期間中の取水が行えるよう、渇水情報連絡会を通じ利水者間で調整を進め、かんがい用水の自主節水や流域内ダムの連携などを行ってきました。

その結果、現在の津軽ダムの貯留量で、９月上旬までのかんがい期間中のダムからの補給ができる見通しとなったため、本日１７時００分に岩木川水系渇水対策支部（警戒体制）を（注意体制）に移行しました。
津軽ダムの貯水率（利水容量）：２２．９％　※８月１９日(火)９時現在

なお、引き続き、河川状況の監視、関係機関との情報共有を継続してまいります。

【岩木川水系渇水対策支部などの経過】
・７月２９日　「注意体制」設置
・８月　４日　岩木川水系渇水情報連絡会臨時会開催
・　〃　　「警戒体制」に移行
・８月１９日　「注意体制」に移行

〈発表記者会　：　青森県政記者会、津軽新報社、専門誌各社〉

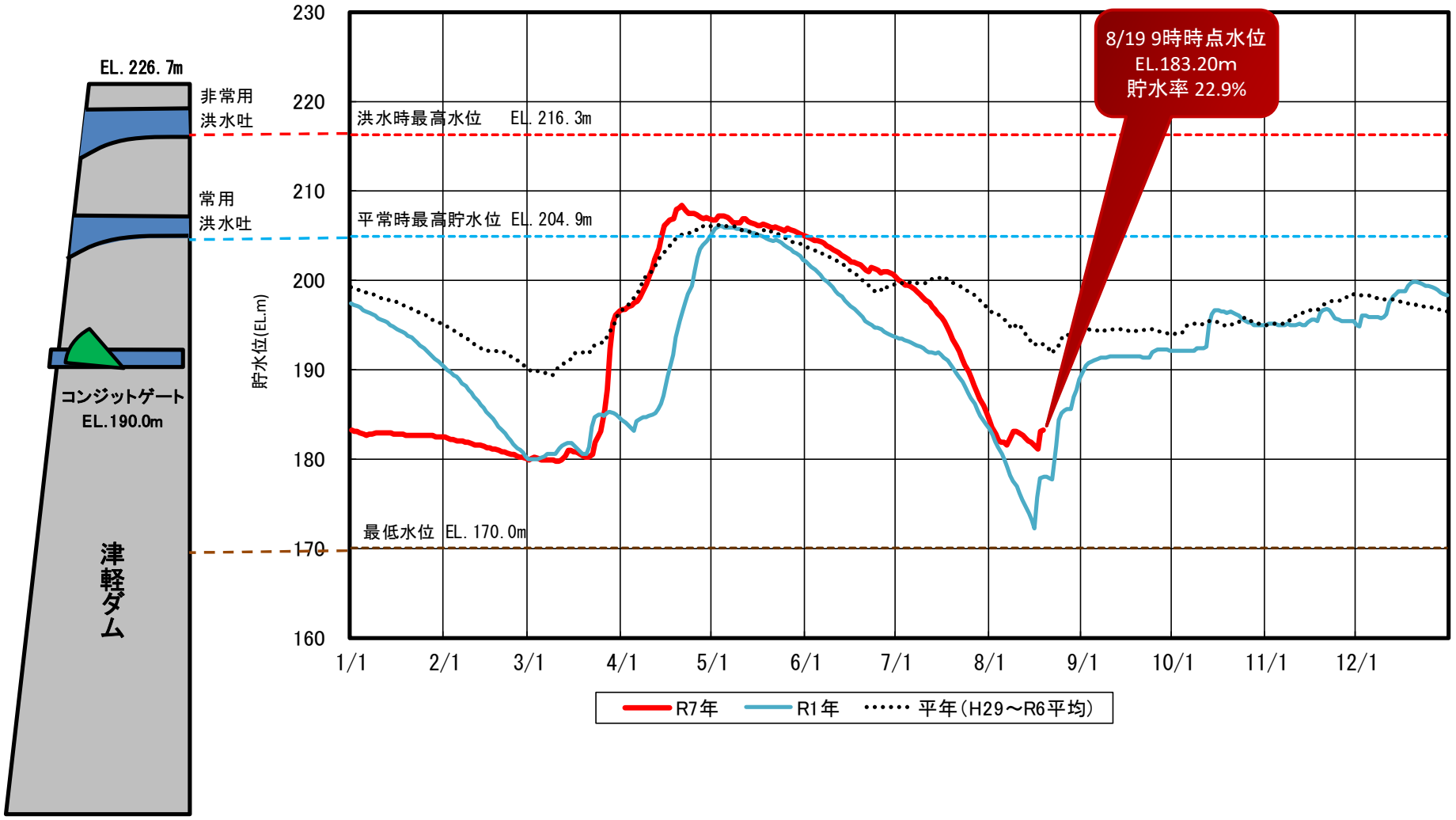
問い合わせ先
※ 河川・渇水情報連絡会
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８　電話 ０１７-７３４-４５２１（代表）

副所長（河川）　武田　桂輔（たけだ　けいすけ）（内線２０４）
河川占用調整課長　佐藤　政孝（さとう　まさたか）（内線３４１）

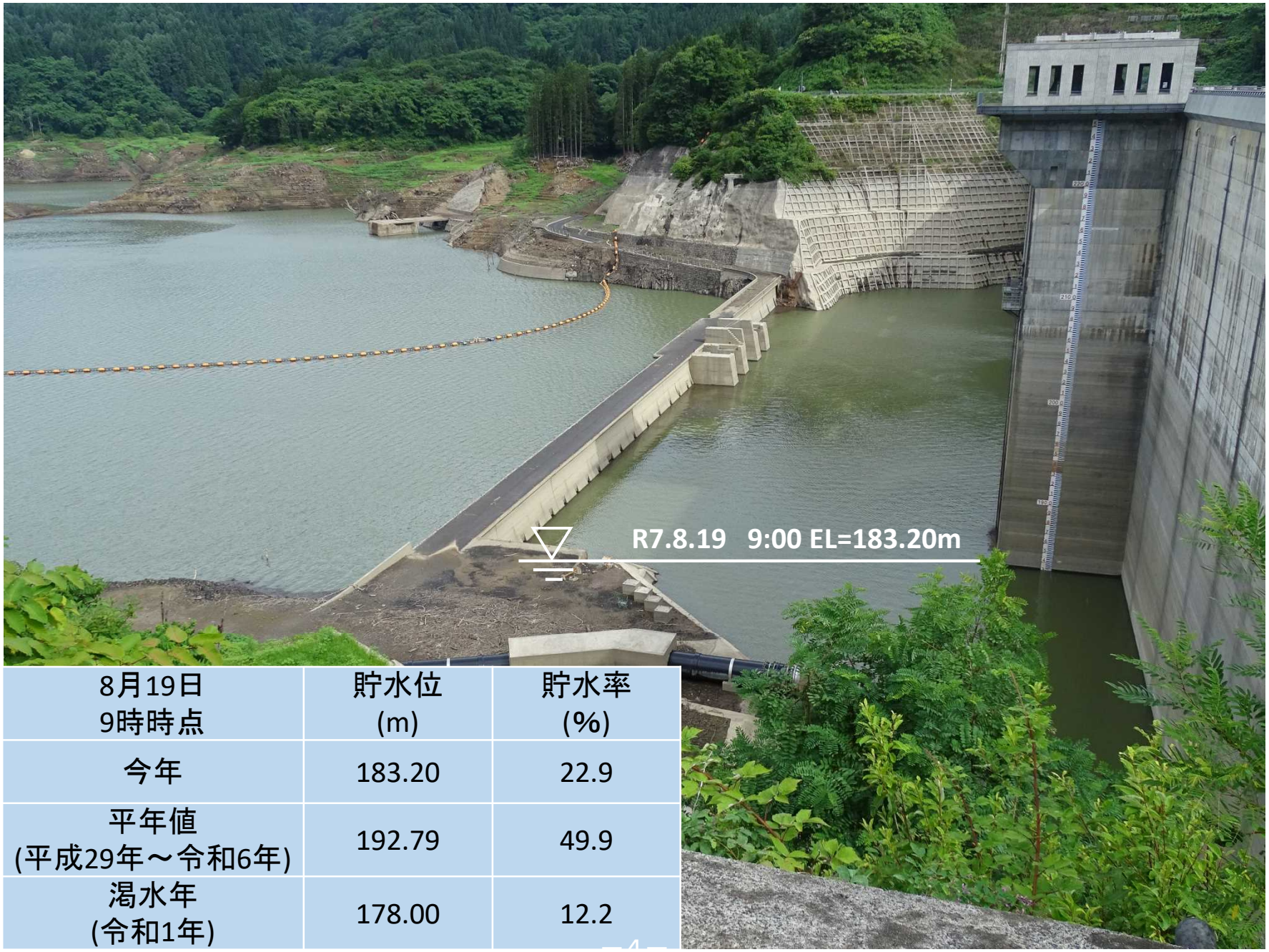
※ 津軽ダム関係
国土交通省　東北地方整備局　岩木川ダム統合管理事務所（浅瀬石川ダム・津軽ダム）
中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢 138-2　電話０１７２-８５-３０３５（代表）

副所長（技術）　岩花　賢（いわはな　さとし）（内線２０４）
管理課長　中野　博英（なかの　ひろひで）（内線３３１）

○津軽ダムの貯水位運用状況



○津軽ダムの現況（令和7年8月19日　9時時点）



8月19日 9時時点	貯水位 (m)	貯水率 (%)
今年	183.20	22.9
平年値 (平成29年～令和6年)	192.79	49.9
渇水年 (令和1年)	178.00	12.2